

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成25年4月28日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670102807
法人名	有限会社 メイザン・メディカル
事業所名	グループホーム いこいの泉
所在地	鹿児島県鹿児島市泉町9番5号 (電話) 099-805-3590
自己評価作成日	平成25年3月28日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46">http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま 福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成25年4月17日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・入居者が形にとらわれず自由きままに生活している。  
 ・その人らしく生活している。  
 ・できてもできなくても、その方の思いを大事に、可能な限り計画し実現に向けて取り組んでいる。  
 ・五感に刺激を受ける臨床美術に取り組んでいる。  
 ・近隣の公園で夕食後甚平を着て、手持ち花火をしてスイカ割りをして、割ったスイカを食べて夏を感じている。  
 ・毎月、ヒヤリ・ハットを基に事例検討会を行っている。(職員が入居者となり思いを知る為に立場を変え劇を行い、何をどうしたかったのかを知り、事故防止や身体拘束の予防に努めている。)  
 ※ 今年には災害対策に取り組もうとしている。(入居者と共に防災ズキンを作成・リュックに備品を備えたり等・・・)  
 毎月1日を防災の日として自主訓練を行う。(ケアを行ったり、受診をしていたり、面会者が来訪していたり等・・・) どのような状況にもなりうるので想定し考え不足を補っていきたい。

・ホームでは、脳トレーニングや五感に働きかける臨床美術に取り組んでいるのが特徴である。作品はスクラップにして保存されている。入居者も楽しみの1つとなり家族も喜んでいる。  
 ・毎月ヒヤリ・ハットをもとに、事例検討会で劇を即興で行い、入居者の思いを知ろうと努力すると共に、事故防止に努めている。  
 ・災害対策に積極的に取り組み、備蓄の検討や自主訓練を毎月1日に行い、いろいろな状況を設定して実施している。  
 ・アロマの有資格者による足浴やネイルなどのサービス提供で、健康状態を把握し入居者も喜んでいる。  
 ・入居者のケアについて、ケアプランを基に職員各自の目標を月単位で設定し、評価し見直している。常に職員間で話し合うことを原則として、問題解決に向けて基本から考えるよう取り組んでいる。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	事あるごと（勉強会や事例検討会等）に地域の中で生活させて頂いているということに触れて、共有につなげている	理念は玄関に掲示し、パンフレットにも掲載している。日々のミーティングや勉強会などで、共有を図り具体的指針を掲げ、日常生活の支援の中で実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	近隣とのつながりは限られているものの外出等でのあいさつを始め交流を行うように努めている。	ホームは、町内会に加入し地域の行事に利用者同伴で参加したり、町内会の防災訓練にも参加している。また、ホームの行事に地域住民を招待している。地域用の広報紙を年4回配布し、地域とのつながりを大切にしている。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議を活用して理解を深めたり、季節ごとに地域版広報誌を作成・配布して働きかけている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	3	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>自己評価を踏まえ、外部評価での助言を報告して、家族や第三者の意見を聴いて話し合っ意見を参考にして改善に取り組んでいる</p>	<p>会議は利用者や家族・第三者等が参加して、災害時の対応や外部評価の結果や取り組み状況などを報告している。防災頭巾の紐をゴムへつけかえて、かぶりやすいように改善したり、非常袋は持つよりも窓から落とす・災害時の備蓄に関する事等、意見交換を行っている。会議での意見をサービス向上に活かしている。</p>	
5	4	<p>○市町村との連携</p> <p>市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	<p>地域包括支援センターと連携を図り運営推進会議の参加でホームの状況報告、他事業所の情報を教えて頂いている。</p>	<p>市の担当者とは、常に相談や情報交換を行い、助言をもらっている。問題発生時は、アドバイスをもらい解決につなげている。地域包括支援センターとは、日頃から協力関係を築くよう取り組んでいる。</p>	
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束廃止推進委員が各ユニット2名ずつおり、身体拘束ばかりでなく、言葉遣いでの心の拘束を含めて、施設長の意見も反映できるように会議にて意見を求める場を設けている。。</p>	<p>身体拘束の他に、言葉の拘束や心の拘束をしないケアの実践に取り組み、言動で気になったことはメモし、身体拘束廃止推進委員会で話し合っ、運営会議で検討している。月1回の事例検討会では、即興の劇で、利用者の思いを把握して、危険防止に取り組んでいる。日中は玄関の鍵はかけずに、自由な暮らしを支援している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>任意団体での研修の参加を行い、ホームでの勉強会にも取り入れている。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>難しい内容なので専門的に聴ける研修（来年度は任意団体で研修が3回ある）への全員参加を心がけている。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>入居前に事前に来訪して頂き、説明している。大事な事項に関しては詳しくしているつもりです。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>意見やご要望はとてもありがたいので感謝し、振り返りケアに反映させ、運営推進会議での意見等も参考に運営に反映させている。</p>	<p>利用者からは、日々の会話の中から思いを聞いたり、家族からは、面会時や運営推進会議などで意見や要望を聞いている。意見や要望は、専用ノートに記録して、随時、改善策を検討し、運営に反映させている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>運営に関することを含めて、年1回自己評価を行い、代表者との面談を設け、最後に管理者が面談して改善を図れるようにしている。</p>	<p>毎日のミーティングで、意見を述べたり、個人的にも相談しやすい環境にある。年1回の自己評価後は、代表者や管理者との面談を設けている。職員の意見が反映されて、利用者にアロマでの足浴やネイルなどがケアに活かされている。職員の勤務体制の希望も取入れている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>面談時に来年の抱負をあげてもらい、実現できるように努力している。管理者は代表者に必要に応じて相談している。</p>		
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>最低、年1回はホーム外研修に参加できるように（本人希望の研修参加）研修計画を立てて参加し、ミーティングで報告して頂いている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>任意団体への加入で、お互いの事業所同志の交流も盛んになり、勉強会への参加や見学を通して、お互いの良いところを取り入れている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	馴れるまでは、馴染んでいらっしゃる方より係わる時間を多くしている。皆の会話に入りやすいように、職員が間に入ったり場所の工夫をしている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	何に対して困っているのか？先ず聴いて、わかりやすく説明し、「いつでも連絡して下さい」と声かけし連絡しやすいようにしている。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	予約いっぱいであっても電話での説明・見学をして頂いている。状況によっては、その方に合ったサービスを紹介したりしている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	時に流されつつあることもあるが、主体は入居者であることを折りに触れ声掛け合い、協働することを大切にしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係  職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	本人を支えるのは、先ずご家族であり、私達であること。ご家族とは面会時に限らず電話でも報告、相談している。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	今まで親しくしてきた知人、親戚や兄弟の面会もあり、馴染みの美容室やクリーニング店など、御家族の支援を頂きながら関係性を継続している。	家族や親戚・知人などの面会者が多く、馴染みの人との関係は保たれている。また、遠方の家族には、「いこいの泉便り」を送ったり、手紙を書いたり、電話をかけるなどの支援をしている。馴染みの美容室や逢いたい人など、家族の協力を得て関係継続の支援をしている。	
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	個性の強い方々なので難しいが、私達が間に入り誤解が生じないようにお互いの関係調整をしている。		
22		○関係を断ち切らない取り組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	せっかく頂いたご縁と出会いなので大切にしている、相談の電話などくることもある。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	本人の意志や思いを記録に残し、職員間で共有し思いを把握するように努めている。困難な場合は、時間をつくりゆっくり話を聴いたりご家族とも話し合っている。	一人ひとりの利用者に寄り添い、日々の言動やサインを見逃さないで些細なことも記録に残している。記録をもとにミーティングを行い、思いや意向の把握に努めている。意思疎通が困難な場合は、家族や生活歴からも情報を得て、職員間で話し合い、本人の立場にたつての支援を行っている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	教えて頂ける範囲で情報収集している。ご入居してからは本人からのエピソード記憶などを随時記録して共有している。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	各個人、日によりけりなので、職員同志「今日は大丈夫かもね」と確認しつつ出来ることにつなげている。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	本人の思いを基に記録し、職員同志、本人、家族の要望を取り入れ全員参加できるような工夫をしている。	入居者の生活を、24時間軸で考えたケアマネジメントを、利用者・家族・関係者を含めた職員全員で検討し、現状に即した、より質の高い生活ができるような、個別援助計画を作成している。モニタリングは定期的に行っている。	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	本人の思いがプランの何に合うか考えて記録ができるようにし、そのことで周知徹底できるようになってきている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 平八で家族の状況、その時々にも生じるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	他方面から柔軟に物事考えられるように研修参加で多くの人とのコミュニケーションを図れるようにしている。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	警察、消防や、協力病院との連携体制もとれているので安心で、安全な公園やデパートも近いので豊かな暮らしを楽しむことができる。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ホームの協力病院に限らず他病院でも電話などで相談助言を頂いている。ご希望があれば以前からのかかりつけ医の継続も可能である。	かかりつけ医への受診を、家族の協力を得て支援している。協力医療機関への通院は、職員が支援し、検査時は家族の協力を得ている。また、定期的な往診以外にも、必要な相談・助言を受けている。利用者の適切な医療を受けられるように状況変化に応じ支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>協力病院は歩いていける距離であり必要に応じて受診している。又、2週間おきの往診や相談しやすい先生もいらして健康管理に努めている。夜間緊急時は当直看護師が来訪して下さる。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>入居者により主治医が異なるので相談員に間に入ってもらっている。ホームからの面会をした場合は電話で報告し状態の把握の共有に努めている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>本人の状態に応じて早めに家族と協議し方向性を定め、職員にも報告し医療との連携を図っている。個々さまさまなので相談に応じるとしている。</p>	<p>看取りの医療連携については、運営推進会議などで協議の結果、連携を図らないこととなったが、要介護3を目安として、本人・家族・職員で話し合い、ホームでできる最大限の介護や協力医療機関などとの協力で、今後の方針を共通することとしている。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>マニュアル化しているが全員がきちんとできるように必要に応じて事例検討会で緊急時の対応にも備えている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>火災をはじめ地震を想定し、規定の年2回及び毎月1日を防災の日として、職員・入居者共に自主訓練を行っている。</p>	<p>年2回の防災訓練と毎月1日に自主訓練で避難訓練を状況設定し実施している。災害時の必要なものをリストアップし、準備中である。また、火災・地震・風水害・津波・火山災害に個別に対応するためのマニュアル作成に取り組んでいる。災害時の水や食料等の備蓄している。</p>	
<p><b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b></p>					
36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	<p>人生の先輩として尊敬の念を持ち一人一人の人柄、誇りを大事にプライバシーを損ねないように心掛けている。</p>	<p>トイレ誘導する際は、声の大きさや言葉使いに配慮している。利用者の気持ちを大切に考えてさりげないケアを心がけ、寄り添うように支援している。また、日々の言葉遣いに十分留意し、対応している。</p>	
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	<p>足・腰が弱くなると言い、自ら歩行訓練したり洗濯物をたたみましょうか？と言われてお手伝いされたりゴミ捨てに行ったりさったりとされる。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ご家族と外出したり、自室で新聞や雑誌を読んだり、ラジオを聞いたりとソファに寝っころがってテレビ観たり、きままに過ごしている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	今日着たい服を選んで頂いている。皆さん色や形にこだわりがあり、個性的でその人らしい格好をされている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューの説明、献立の相談に味見、切る音、においを感じて頂けるように五感に刺激を与えている。	各ユニットで献立に特徴があり、利用者全員が完食している。身体能力に応じて、職員と一緒に買い物に行ったり、味見や盛りつけ・茶碗洗い等をしている。誕生日には、希望の献立とケーキを用意している。外食デーには、近くの店に出かけている。また、バイキング方式で、家族と一緒に食事会を楽しんでいる。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事拒否があったり、量が少なかったら補食で補ったり好物を別に購入して栄養補給に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食後口腔ケアは実行している。理解力の低下でわからない時は行動で示して共にするなどしている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	本人の訴え及び排泄チェック表を参考にしてさりげなく誘導している。ベット上の交換でなくトイレへ座ることでリハビリも兼ね腹部マッサージ・ウオシュレット刺激で排泄を促している。	個々人の排泄パターンを参考に、また、尿意のしぐさ等を把握して、さりげなく声かけし、トイレ誘導している。便座も適温に調整し、便秘薬の調整などにも配慮した支援をしている。リハビリパンツ使用者もトイレ誘導で、排泄の自立支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	ホーム手作りのヨーグルトばかりでなく、いも等で便通をよくする工夫をしている。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援している	ゆっくりと時間をかけて入れるよう毎日沸かしている。負担にならないように気をつけている。	入浴日は週3回であるが、希望に応じて毎日でも対応している。入浴をいやがる利用者には、希望する時に入浴できるようにしている。また、足浴や清拭などで対応し、清潔保持に努めた支援をしている。アロママッサージも希望者に行っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している	ソファで横になる人もいれば、 自室で寝たい時に休憩する人も いらっしゃる。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	個人ファイルに内服状況（副作 用も記してある）を綴じていつ でも見れるようにしている。居 宅管理薬剤指導もあって相談し やすく助言も頂きやすい。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活暦や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている	月1回、日1回はその方が輝く 時間が（どんな形であっても） あるようにお手伝いしている。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそ って、戸外に出かけられるよう に支援に努めている。また、普 段は行けないような場所でも、 本人の希望を把握し、家族や地 域の人々と協力しながら出かけ られるように支援している。	日常的に外出は行っている。遠 方への外出はご家族様同伴も可 能で入居者、家族、職員も皆で 楽しんでいる。又、ご家族は面 会時にも積極的に散歩に行っ て下さる。	日常的に買い物や散歩を楽しん でいる。外食デーで食事に行っ たり、家族の面会時も一緒に出 かけ、一日旅行で桜島一周やパ ノラマ台で景色を見たり、温泉 に入ったり、入居者・家族・職 員も一緒に楽しんでいる。場所 を選択し、車椅子の人も温泉に 入れるよう支援している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>個人の力量に応じて対応している。預かり金から必要な金額渡して支払いも見守りの中行って頂いている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>いつでも電話がきたり掛けたりしている。又、手紙も書いていっちゃうので表書きだけお手伝いしたりしている。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>四季折々に花を飾ったり季節感を感じて頂けるようにしている。又、不必要な音（テレビの音、スリッパの音）は控えたり、室温・湿度にも気をつけている。</p>	<p>共用空間は、子供の日を祝う鎧や鯉のぼりが飾られ、臨床美術で作った作品を掲示し、照明は適度に明るい。食堂の各自のテーブル位置に透明のテーブルクロスの下に、自分のお気に入りの写真や絵・ハガキ等が敷かれている。和室にこたつやソファの長いすを置き、テレビを観ながらゆったりくつろげるようにしている。清潔感もあり、居心地よく過ごせるように工夫がみられる。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>和室にソファがあり指定席のようになっているが自由に座れる。たたみの上で新聞を読んだりとされる方もいらっしゃる。又、廊下にイスを配置し、スタッフも座り1対1で会話をしている事がある。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>家族の協力で写真を飾ったり、こだわりの物や仏壇を置いている方、テーブルセットを置いたりして、その人らしい部屋になって、とてもいい雰囲気の家もある。</p>	<p>居室は、箆笥や椅子などを持ち込み、好きな桜島の写真や家族の写真が貼ってあり、花柄のベットカバーや縫いぐるみも置いている。ゴザを敷いたりして、それぞれ個性豊かな居心地のよい居室になっている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	<p>その日の体調を考慮して、できること・できないことを見極めて手を出しすぎず、できないことに対しては、できるところまでお手伝いして見守っている。又、廊下を歩行訓練される方もいるので、動線にも配慮している。</p>		



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	○	1 ほぼ全ての利用者の
			2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない